

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重</p> <p>2 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進事業</p>		<p>124,939</p> <p>国庫 62,400 一財 62,539</p>	<p>要求どおり</p>	<p>震災時に倒壊により緊急輸送道路を閉塞する可能性のある沿道建築物の耐震化を図る</p> <p>1 緊急輸送道路閉塞建築物耐震改修等への補助 1億2,480万円</p> <p>(1) 県所管分・26棟 1億1,270万円</p> <ul style="list-style-type: none">・対象：耐震診断(9棟)、設計(5棟)、工事(3棟)・補助率：費用の2/3(国1/3、県1/3) 所有者負担1/3・限度額：診断300万円、設計+工事4,400万円 <p>(2) 10市(さいたま市を除く特定行政庁)所管分・69棟 1,210万円</p> <ul style="list-style-type: none">・対象：耐震診断(11棟)・負担割合：市の負担割合と同率 (国2/6、県1/6、市1/6、所有者負担2/6) <p>2 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進協議会の運営 13万9千円</p> <p>(1) 構成員：県及び11市の課長級職員</p> <p>(2) 内容：耐震化に関する情報交換及び促進策の検討</p>

【審査の考え方】

東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模災害時に救命活動や物資輸送を行う緊急輸送道路の機能を確保するため、沿道建築物の耐震化について、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 3 緊急輸送道路公共下水道 マンホール耐震化促進 事業</p>		<p>25,000 一財 25,000</p>	<p>要求どおり</p>	<p>県指定の第一次特定緊急輸送道路内の公共下水道マンホールにおいて、液状化による浮上防止対策を図ることで、災害時の道路機能確保を図る</p> <p>1 マンホールの浮上防止対策工事費への補助 2,000万円</p> <p>(1) 補助対象：液状化が想定される地域にある県管理の第一次特定緊急輸送道路内の公共下水道マンホール浮上防止対策を講じる14市町</p> <p>(2) 補助率：市町村負担額の1/5</p> <p>(3) 補助年限：平成27年度まで</p> <p>(4) 実施箇所数：200基分 ※H27までに計1,600基に対し補助を行う</p> <p>2 浮上防止対策簡易診断ソフト作成業務委託 500万円</p> <p>パソコン上で簡易に液状化によりマンホールが浮上するおそれのある箇所を特定し、適切な工法を選択できるソフトを開発する。 完成品は市町村に提供し浮上防止対策を促進。</p>

【審査の考え方】
東日本大震災の教訓を踏まえ、液状化による公共下水道マンホールの浮上防止対策について、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 4 災害に強いまちづくり 事業費</p>		64,000 県債 64,000	要求どおり	<p>県営公園の防災機能強化を図ることにより、県民を災害被害から守るモデル公園を整備する</p> <p>工事費・設計費 6,400万円</p> <p><対象公園> 所沢航空記念公園</p> <p><実施内容></p> <ul style="list-style-type: none">・マンホールトイレの設置 42基 3,200万円 ～避難所の衛生確保のための整備・かまどベンチの設置 16基 300万円 ～避難者の炊き出しなどのための設置・自己発電型照明灯の設置 32基 1,900万円 ～夜間停電時でも安全に避難できるよう自己発電型のLED照明施設を設置・防災施設案内板の設置 5基 500万円・防災施設詳細設計 500万円 <p><災害想定></p> <p>震度6強の地震により近接住宅地で大規模な火災が発生。大規模にライフラインが停止し、交通マヒ等が起きて、避難者が公園に多数押し寄せる状況に対応する。</p>

【審査の考え方】

東日本大震災の教訓を踏まえ、県営公園の防災機能を強化するため、広域避難場所となるモデル公園の整備について、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
5 新たな森建設費	109,716	101,972	要求どおり	みどりの少ない都市部において、新たな森（県営公園）を創出する
	繰入 40,417	県債 61,000		・実施設計 6,155万5千円
	県債 68,000	一財 40,972		・用地測量等 4,041万7千円
	一財 1,299			
<p>【審査の考え方】</p> <p>森林の少ない県南東部地域において、「みどりの再生」を推進するため、要求額を措置した。</p>				

都市整備部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
新 6 しらこぼと公園 ホワイトビーチ整備事業		26,000 県債 26,000	要求どおり	県営公園の魅力アップを図るため、施設の改修や機能向上のための整備を実施する ホワイトビーチの整備 2,600万円 しらこぼと公園プールにホワイトビーチ(大きな白砂の浜辺)を設置し、既存施設の有効活用、魅力アップ及び入場料収入等の増加を図る。 <実施箇所> しらこぼと公園(越谷市) <整備期間> 平成24年度プール開きに合わせオープン <設置面積> 2,100㎡(70m×30m) ～ビーチバレーコート3面分に相当

【審査の考え方】
県営公園にビーチを設置することによる集客力向上と収入の増の見通しを踏まえ、要求額を措置した。